

施策分析シート（令和7年度）

No1

施策名	犯罪をゆるさないまちづくりの推進		施策No	11-04	部課名	区民生活部生活安全課		
					課長名	須崎	内線	493
関連部課名	子ども家庭部子育て支援課、児童青少年課、保育課、防災都市づくり部土木管理課、教育委員会事務局教育総務課							
行政評価事業体系	分野	VI	安全安心都市					
	政策	11	防災・防犯のまちづくり					

目的	区内の犯罪に関する情報や被害防止策等を区民に周知し、防犯意識の向上を促すとともに、安全・安心パトロールカーによる巡回や防犯カメラの設置等により、犯罪が起きにくい環境を整備することで、誰もが安全安心を実感できるまちの実現を目指す。							
----	--	--	--	--	--	--	--	--

指標	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			4年度	5年度	6年度			
	①	犯罪への不安	3.13	3.10	3.05	お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？		
	②	安全・安心の実感	2.74	2.75	2.70	お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？		
	③							
④								
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			4年度	5年度	6年度	7年度見込み	目標値(8年度)	
	①	刑法犯認知件数（件）	1,143	1,326	1,328	1,300	1,000	警察が発生を認知した刑法犯罪の件数 ※件数は暦年
	②	ゲートウェイ犯罪の件数（件）	454	548	513	500	400	自転車盗や万引き等、重大犯罪への契機となるもの ※件数は暦年
	③	指定重点犯罪の件数（件）	104	83	－	－	－	指定重点犯罪の統計は令和5年末で終了 ※件数は暦年
	④	特殊詐欺の件数（件）	49	53	51	50	4	オレオレ、還付金、架空請求等、手法は多岐に渡る ※件数は暦年
	⑤	指導員配置時における児童の交通事故発生件数（件）	0	0	0	0	0	

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目		5年度	6年度	差額	行政収入	勘定科目		5年度	6年度	差額
行政費用	行政費用	給与関係費	66,378	63,820	▲ 2,558	行政収入	地方税等		0	0	0
		物件費	538,239	558,415	20,176		国庫支出金		2,087	2,201	114
		維持補修費	13,440	12,050	▲ 1,390		都支支出金		38,808	46,609	7,801
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金		0	0	0
		補助費等	50,730	50,464	▲ 266		使用料及び手数料		0	0	0
		減価償却費	894	894	0		その他		111	5	▲ 106
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)		41,006	48,815	7,809
		賞与・退職給与引当金繰入額	14,045	7,565	▲ 6,480		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 714,806	▲ 726,083	▲ 11,277
		その他行政費用	72,086	81,690	9,604		金融収支差額(d)		0	0	0
		行政費用合計(b)	755,812	774,898	19,086		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 714,806	▲ 726,083	▲ 11,277
貸借対照表	貸借対照表	特別費用(g)	0	0	0	貸借対照表	特別収入(f)		0	39	39
		特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	39	39		当期収支差額(e)+(h)		▲ 714,806	▲ 726,044	▲ 11,238
		流動資産					勘定科目		5年度	6年度	差額
		収入未済	110	0	▲ 110		流動負債		2,584	4,686	2,102
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金		0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債		0	0	0
		有形固定資産					賞与引当金		2,584	2,429	▲ 155
		土地	26,272	26,272	0		その他の流動負債		0	2,257	2,257
		建物	30,273	30,273	0		固定負債		27,982	30,276	2,294
		建物減価償却累計額	▲ 8,232	▲ 9,126	▲ 894		特別区債		0	0	0
貸借対照表	貸借対照表	工作物等	0	0	0		退職給与引当金		27,982	26,890	▲ 1,092
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債		0	3,386	3,386
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計		30,566	34,962	4,396
		建設仮勘定	0	0	0		正味財産		17,857	19,229	1,372
		その他の固定資産	0	6,772	6,772		正味財産の部合計		17,857	19,229	1,372
		資産の部合計	48,423	54,191	5,768		負債及び正味財産の部合計		48,423	54,191	5,768

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用では物件費の割合が高く、主に治安向上対策事業の安全・安心パトロール業務の委託料等が占めている。
- 維持補修費は、主に街路灯新設改修事業の街路灯新設改修工事である。
- 行政収入の都支出金は防犯設備等整備事業補助などである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○令和6年の刑法犯認知件数は前年と比べて2件増加したが、重大犯罪に手を染める契機となるゲートウェイ犯罪の自転車盗は大幅に減少した。また、特殊詐欺についても新たな手口が次々と発生しており、被害が多発している。 ○令和6年度荒川区世論調査によると、「今後、区に力を入れて欲しい事業の2位」に「地域防犯の取組」が挙げられ、区民の防犯に対する意識・関心が高いことがうかがえる。 ○安全・安心パトロールカーによる巡回、防犯カメラの活用、安全・安心ステーションを拠点としたパトロール等、犯罪を抑止するための体制を構築している。
課題	○犯罪の発生傾向、特に特殊詐欺の具体的な手口は年々変化していることから、警察との適時・適切な情報共有を図りつつ、犯罪傾向の変化を的確に把握・分析し、実効性のある対策を講じていく必要がある。 ○高齢者の独居世帯など、区の情報が届きにくい層に対して情報を届ける必要がある。 ○区内における犯罪発生件数の継続的な低減を図るため、刑法犯認知件数の約3割を占めている自転車盗難について、重点的な対策を進めていく必要がある。 ○荒川区は23区内でも刑法犯認知件数が少なく、トップクラスに治安の良い街であり、区民の防犯意識も非常に高いことから、今後も、官民連携したPRや啓発活動を積極的に進めていき、体感治安の向上を図るべく防犯対策を強力に推進していく。 ○区及び町会が設置した防犯カメラの経年劣化による更新を計画的に進めていく必要がある。
今後の方向性	○特殊詐欺対策については、高齢者を中心に、広報誌やチラシ、各種防犯講話、戸別訪問等あらゆる機会を通じて、高い防犯意識の醸成に努めるだけでなく、荒川区特有の地域社会の絆を紡ぎながら大切な家族と財産を守っていく。また、引き続き防災行政無線の放送と連動させた青パト等の機動的なパトロールの展開、警察署と連携したATM警戒を実施していく。 ○規範意識の低下を助長し、重大犯罪に手を染める契機となる自転車盗難などの犯罪への対策を重点的に推進する。また、安全・安心パトロールカーや防犯カメラ等の活用、警察署等との密接な連携により、24時間365日対応できる体制を強化していく。 ○防犯イベントや安全・安心かわら版などを通じて、「自らの手でまちの治安を守ろう」という気運を高めるとともに、関係機関や町会等と協働した取組を推進することで、地域の見守りの活動の輪を広げ、区を挙げて治安ナンバーワン都市を目指す。 ○地域の防犯力の柱である防犯カメラの経年劣化に備え、必要かつ計画的な更新作業を進めていき、特に地域団体が設置した防犯カメラの更新時には、きめ細やかなサポートを行う。 ○防犯カメラについては、令和7年度の実証エリア（日暮里・西日暮里駅前）でネットワーク化に取り組む。

施策の分類		分類についての説明・意見等
7年度	8年度	
重点的に推進	重点的に推進	誰もが安全安心に暮らすことのできるまちづくりを推進するために、地域・警察・区が一丸となって犯罪抑止に取り組む必要がある。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
自転車盗難対策	04-06-01	37,967	38,021	32,862	33,276	重点的に推進	重点的に推進	自転車盗難は刑法犯認知件数の約3割を占めるなど、区民の体感治安に及ぼす影響が大きいため、対策を重点的に推進する。
荒川区安全・安心ステーション	04-06-02	14,391	15,495	11,637	13,008	重点的に推進	重点的に推進	地域における防犯活動の拠点であり、区民の安全・安心に直接関わる事業であるため、重点的に推進する。
防犯カメラを活用した防犯環境の整備	04-06-06	53,922	41,427	33,503	25,611	重点的に推進	重点的に推進	犯罪抑止及び地域の防犯力向上を図る重要な事業であるため、重点的に推進する。
特殊詐欺対策	04-06-08	27,994	23,413	21,151	15,505	重点的に推進	重点的に推進	高齢者等を狙った卑劣な犯罪であり、区民に与える影響が大きいため、被害撲滅のための取組を重点的に推進する。
治安向上対策事業	04-06-09	100,595	96,079	90,386	87,717	重点的に推進	重点的に推進	区民の防犯意識の向上や犯罪抑止を図り、治安ナンバーワン都市を目指すため、重点的に推進する。
国民保護計画事業	04-06-11	4,470	4,646	—	1,483	推進	推進	区民への周知や有事に備える体制の整備を推進していく。
保育園安全見守り事業	10-03-15	45,701	57,411	45,701	57,411	推進	推進	保育園児の安全確保のために継続して推進する。
街路灯維持事業	11-04-15	75,444	93,149	73,012	85,001	推進	推進	地域の交通安全や防犯の事業であるため、推進する。
街路灯新設改修事業	11-04-16	122,009	122,422	116,659	111,946	継続	継続	夜間における道路上の照度を保ち、通行の安全確保と犯罪防止を図るために必要な事業であることから、継続して実施する。
私道・商店街照明灯助成事業	11-04-17	19,634	21,967	17,202	18,475	継続	継続	区道を補完する基礎的な交通インフラである私道及び交通量の多い商店街について、夜間における「明るさ」を確保する事業であり、安全安心の街づくりのために不可欠であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
私道照明灯新設事業	11-04-18	15,332	41,523	11,927	29,884	重点的に推進	重点的に推進	夜間における道路の安全確保のための事業であるため、重点的に推進する。
学校情報配信システム	13-01-07	2,057	1,730	1,661	1,337	継続	継続	緊急時の連絡手段として、子どもの安全に関わる情報を共有していくため継続して実施する。6年度移行も新システムにて円滑に配信が出来ており、継続して配信を実施する。
児童交通安全対策費	13-01-09	60,560	63,426	60,164	63,033	推進	推進	通学する児童の交通安全の確保のため継続して推進する。
児童安全推進員	13-01-10	51,365	52,964	50,969	52,571	推進	推進	児童の安全確保のため継続して推進する。
学校安全パトロール	13-01-11	40,322	43,374	39,926	42,981	重点的に推進	重点的に推進	見守りを行うことにより事故等の発生を抑止するため、極めて優先度は高い。
学校夜間管理（小学校）	13-01-12	35,704	37,090	35,308	36,697	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
学校夜間管理（中学校）	13-01-13	16,469	17,148	16,073	16,755	継続	継続	夜間における学校施設の適切な管理及び安全の確保を図るため、継続して実施する必要がある。
小学校通学路の防犯カメラ整備	13-01-18	31,876	25,741	28,705	22,596	継続	継続	設置した防犯カメラについて活用し、通学路及び区内の生活安全を図るため、維持補修及び計画的更新を行っていく。
合 計		755,812	797,026	686,846	715,287			